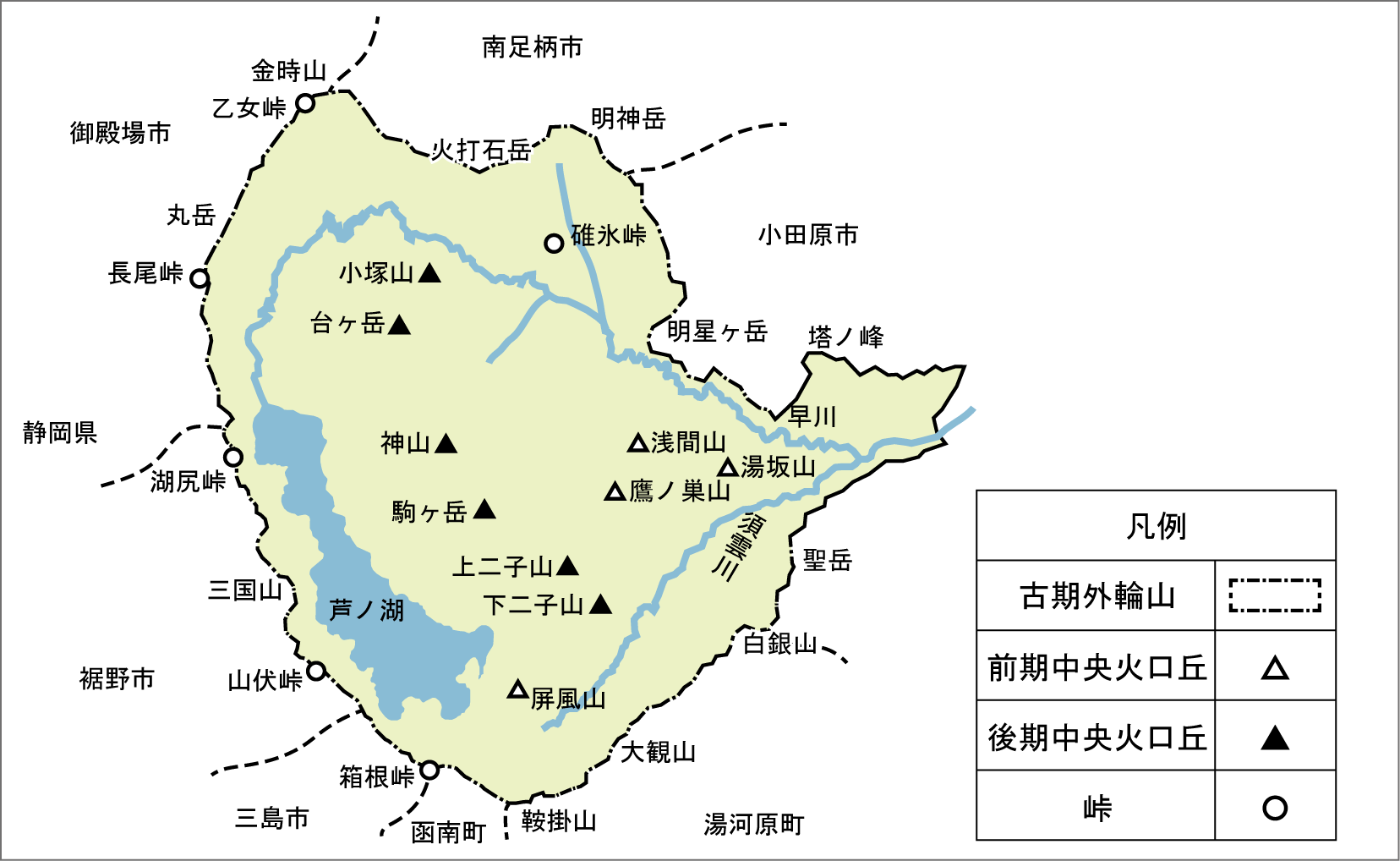
1. 土地・気象

1. 地　勢

箱根町の地勢は、約40万年に及ぶ活動により複雑な形成史を有し、多様な火山地形がみられる箱根火山によって形作られている。町の行政区域は、箱根カルデラを囲む標高1,000mほどの外輪山、浅間山・鷹ノ巣山・屏風山などの前期中央火口丘群、そして主峰である神山（標高1,438m）をはじめ、駒ケ岳・二子山を中心とした後期中央火口丘群で形成され、カルデラ内に河川・湖沼・草原を配した一大自然美を展開している。

山林原野の占める面積の割合をみると46.6％であり、河川湖沼等を加えるとその割合は92.0％となり町全体が山岳地形となっている。